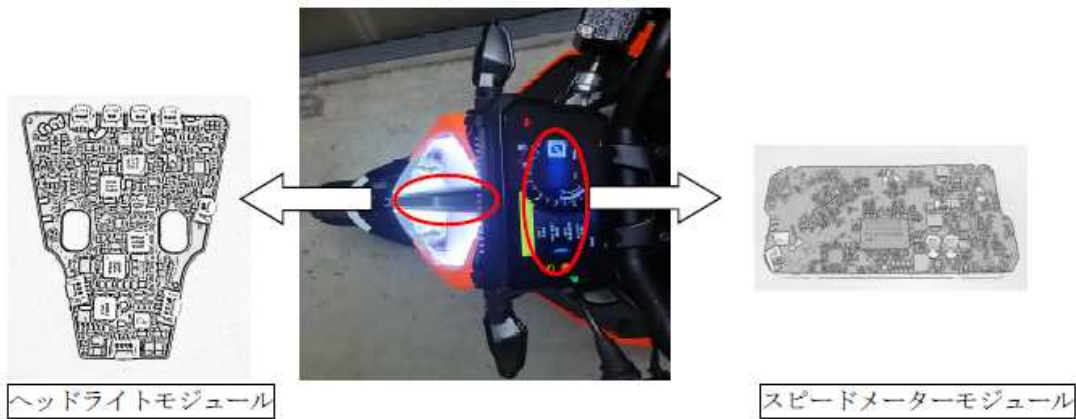


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所



- ① 照灯の制御をするヘッドライトモジュールの制御プログラムが不適切なため、イグニッションキーOFF後すぐにエンジンを始動した際、当該モジュールの電源が瞬断され、制御機能が再起動状態になることがある。そのため、制御機能が正常に戻るまでヘッドライトが消灯し、保安基準第62条の基準に適合しない。
- ② メーターパネルの制御をするスピードメーターモジュールの制御プログラムが不適切なため、イグニッションキーOFF後すぐにエンジンを始動した際、当該モジュールの電源が瞬断され、制御機能が再起動状態になることがある。そのため、制御機能が正常に戻るまでメンテナンス情報等がメーターパネルに表示されない、または、当該情報のデータが消えた状態になるおそれがある。

改善の内容： 全車両、ヘッドライトモジュールおよびスピードメーターモジュールの制御プログラムを変更する。

注： は改善箇所を示す。

識別：ヘッドライトユニット右側面に白色のペイントを塗布する。